

育成会だより

2024年度 第2号

発行 NPO 法人はばたけ手をつなぐ育成会

〒668-0031 豊岡市大手町7番9号

TEL: 0796-24-3660

FAX: 0796-34-6433

[E-mail] toyoteiku@tuba.ocn.ne.jp

[URL] <http://www.toyoteiku.com/>

編集 本部事務局 2024年9月30日

本部より

第1号にてお知らせしていました新規事業の進捗状況をお伝えします。

長年の懸案事項でありました医療的ケア児者及び重症心身障害児者の通う場所・住む場所などの施設整備事業が、ようやく具体的に動き出しました。

まずは住む場所としてのグループホーム「LUANA ルアナ」、去る9月6日（金）に行われた入札により、（株）川嶋建設さんが施工業者に決定しました。9月18日（水）には地鎮祭が滞りなく終了し、いよいよ建設工事が始まります。また、通う場所としての「LEALEA レアレア」についても、近々入札・業者決定の運びとなる予定です。

施設整備に伴い、新規事業開始に向けての職員募集も行っています。新たな職員・外国人技能実習生等、徐々に増えてきてはいますが、まだまだ足りません。

皆様のご協力・お力添えをお願いいたします。



★ “フェスタはばたけ 15th”開催のお知らせ★

今年度も12月14日（土）に“フェスタはばたけ 15th”を開催いたします。

15回目の節目の年なので、いつも以上に楽しい企画を考え準備を進めています。皆さまお誘いあわせの上、お揃いでお越しください。

就労継続支援B型 すいーつ より

就労継続支援B型事業所すいーつには、製菓部門『pono（ポノ）』、配食サービス部門『もみじ家』、カフェ部門『HABATAKE Sweets Café』があり日々利用者さんが作業をしています。

今回は製菓部門の紹介をします。『pono（ポノ）』では利用者さん個人に合わせ道具、方法を工夫して取り組んでいただいています。また、自発的に作業を見つけ取り組まれる様子も見受けられます。今後も利用者さんが達成感を得られるような取り組みに努めてまいります。

イベント商品として、10月のハロウィン商品の製造中です。イベント限定の商品を取り揃えています。一人一人が自信をもって製造した商品をお届けいたします。

心を込めて作った美味しい焼菓子を是非ご賞味ください。

〈O〉



生活介護 じゃんぷ より

暑い日が続き、施設外での活動も減ってしまう季節です。じゃんぷでは運動の為、週 1~2 回はみんなで体を動かす時間を設けています。

日によって「今日はグラウンドゴルフをみんなでやろう！」と利用者さん同士声を掛けて一緒にしたり、ヨガやダンスなどそれぞれが好きな運動に黙々と取り組む日もあります。

何より盛り上がるのは風船バレーです。職員も一緒になり体を動かし、風船の行方に一喜一憂し、いつになく感情があふれ出す姿や、落ちそうな風船を思いっきり体を伸ばしてとる姿などいつもと違う一面が見えとても興味深いです。これからも利用者さんと体を動かし楽しく健康づくりをしていきたいです。

先日、利用者さんのお楽しみでもある誕生会をしました。誕生月の主役の方が買い物に行き、好きなスイーツを買えるのが醍醐味で、皆さん楽しみにされています♪♪ 誕生日の歌をみんなで歌い、スイーツを食べ、主役の方は一年の抱負を述べられとても楽しい会となりました。

最後に皆で記念撮影しました。〈Y〉



生活介護 ほっと より

厳しい暑さが続きましたが、暑さにも負けずほっとは日々の活動に取り組んでいます。

一階は、全体活動としてボーリング・魚釣り・輪投げを楽しんでいます。特にボーリングでは、利用者さんと職員が一緒にねらいを定めてピンを倒し…、「やった～、いっぱい倒れた」と笑顔がみられ、太鼓を叩いて応援してくれる方もおられ毎度、大盛り上がりです。

二階の音楽活動では、季節に合わせた歌を輪唱したりカラオケで歌ったり、時には映像を見ながら盆踊りの「炭坑節」を踊ったり、よさこい踊りで鳴子を鳴らし元気いっぱいの姿が見られました。余暇活動では、金魚すくいならぬ「アヒルすくい」をして、皆で夏を味わいました。

塩津は、作業とリラクゼーションのバランスを上手に取り入れながら、毎日、暑い中の外仕事に励んでいただきました。また、今年の夏野菜は、初めて枝豆を作りましたが収穫は少なく、ピーマンも小ぶりでした。

ミニトマトのあいこは暑さに負けじと、とっても大きな枝になり、沢山の大きな甘い実をつけ、もみじ家さんに使って頂きました。はばたけの皆さんに食べていただきとても嬉しく思います。

パプリカは、沢山の実がつけましたがなかなか大きくなりませんでした…。が、今でも成長を続けているパプリカです。

秋には、はばたけ研修旅行と年末にはフェスタはばたけがあります。また、皆さんで新しい事に挑戦できるのが楽しみです。

〈O&N〉



障害児通所支援事業 つくし よい

熱中症警戒アラートが発令されるなど危険な暑さが続いています。つくしのお子さんは夏の暑さにも負けず元気に通所しておられます。

この夏は特に暑いこともあり、お子さんに楽しんで頂きたいと毎日午後は水遊びをしました。ジョウロで掛けたりカップやペットボトルですくったりして、水との触れ合いを楽しみました。怖がらず自ら頭に掛け生き生きと遊んでいるお子さんもいらっしゃいました。

また、初めての試みでしたが、3時のおやつとしてアイスクリームやジュースをアイティに買いに行きました。商品を選ぶ役割のお子さん、支払いおつりをもらう役割のお子さんと自分に与えられた役割をしっかりと努めておられました。留守番していたお子さんもいつもと違うおやつにニコニコで「おかわり」と言われるほどでした。

そして、今年の夏の大きな変化はアルバイトの高校生のお姉さんに支援に入っていただいたことです。スタッフが思っていた以上にお子さんたちはすぐに打ち解け、一緒に水遊びや卓球などいろいろな遊びを楽しみました。お姉さんのような、お友達のような存在で見ていて微笑ましく感じられました。

今年は最も暑い夏とされていますが、体調を崩さず新学期を元気に過ごして欲しいと思います。〈O〉



グループホームOHANA よい

グループホーム OHANA の内、九日市上町の「あおー2」「にじー1」「はるぞら」の利用者さん有志により夕方の水やり作業を行っています。

雑草が生えないようにと植えられたグランドカバーですが、日照り続きで枯れそうになっており、利用者さんたちに水やりをお願いしたところ、それぞれのホームから 3~4 名が快く引き受けてくれました。夕方 6 時半頃から 2~30 分、利用者さん 1~2 名とはるぞら職員とで、雨降りの日を除き、毎日行うことになりました。

皆さん、お願いするとニコニコと笑顔で応じてくれ、終了時にお礼を言うと、とても誇らしげで充実した表情です。これから、秋の長雨シーズンに入り、また日も短くなってきますので、夕方の水やりは不要になるでしょう。でも、皆さんの笑顔をみていると、このまま何もしなくなってしまうのは惜しいと思わざるを得ません。

各ホームで共有スペースの掃除など、相談しながら新しい取り組みを始めたいと考えています。

〈M〉



ヘルパーステーション はあと より

行動援護お出かけヘルパーのひとコマ

初めての場所へ行き美味しいものを食べたい、コロナ禍で外出制限を経験した今だからこそ社会との絆を深めたい、そんな気持ちから実現した喫茶店での様子です。

入店直後は不安に溢れていた表情も、コーヒーとシフォンケーキ、大好きな物に囲まれ笑顔に変わり、美味しい嬉しい特別な時間を過ごして頂きました。〈A〉



本人部会



7月27日は、七夕かざりを作りました。

短冊にそれぞれの願い事を書き折り紙等で飾りつけをしました。皆さん思い思いのマジックの色や、紙を選び素敵な七夕飾りが完成しました。

8月2日は、柳まつりの花火を、現地と OLUOLU 会議室のふた手に分かれ鑑賞しました。

初の試みで、皆様とても楽しんでおられました。

空に大きく広がる柳まつりの花火は、雄大で心に残ったのではないのでしょうか。また機会があればこのような試みが出来ればいいと思います。



避難訓練



7月31日、OLUOLUにて避難訓練を実施致しました。

2F製菓室のオープンを出火想定場所とし、①火災発見時初動訓練・通報訓練 ②初期消火想定訓練 ③避難誘導訓練 ④消火訓練の順で、すいーつ・じゃんぷの利用者さんと共に、約1時間真剣に取り組みました。

前回の訓練を踏まえ工夫をした為か、今回は時間短縮することが出来ました。

安全に利用者さんを誘導し避難できるよう更に考えていきたいです。

編集後記

残暑厳しく、日中の気温はなかなか下がらず、コロナなどの感染症も耳にする事も多いので、体調等の管理は怠らないようにしましょう。〈S〉